様式１

8　年　4月　10日

就労継続支援Ａ型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	木の香園自立支援センター
住　所	大川市大字下林433-1
電話番号	0944-88-8234

事業所番号	4012500171
管理者名	古賀　由佳
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

＜活動内容＞

活動場所　子育て支援総合施設「モッカランド」内モッカフェ
大川市大字上巻384

実施日程　2025年4月1日～2026年3月３１日(火曜日を除く)　9:00～15:00

実施した生産活動　カフェ運営（日替わりランチ・お子様ランチ・お惣菜・スイーツ）

利用者数　総数325名

＜目的＞

地域連携活動のねらい

カフェの売り上げ向上はもちろんであるが、社会的な貢献ということを念頭において実施している。地域との繋がりを持つことで、利用者の就労意欲向上や経済的な自立を支援し、地域生活の維持・実現を目的としている。

＜成果＞

食事を提供するカフェ運営だけでなく、誰もが気軽に集まり、ひとりの人として接する中で、子育て中の保護者の方や地域の高齢者や障がい者への理解が深まり、偏見をなくし、「優しさ、思いやり」を自然に学べる場にしたいと考えています。

施設利用者様から「ごちそうさま」と声をかけられることで仕事の意欲が高まっている。このようなコミュニケーションが生まれることで主体性や仕事への責任感が高まり自信の向上につながっている。施設外に出ることで緊張感が高まり、社会交流につながっている。

＜課題＞

・目標の食数まで達成していない事があげられるため、さらなる売上アップのための取組が必要
・顧客数を増やす努力と独自のメニュー開発が必要。

＜活動の様子＞

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

モッカランドは、妊娠期から子育て期までの子どもと家庭を支援する、地域における子育て支援の拠点施設です。

令和3年10月のオープン以来、「モッカフェ」では、日替わりランチやお惣菜、お子様ランチやおやこセットなど工夫を凝らしたメニューを提供いただいておりますが、さらにカフェマシンの導入によりドリンクのメニューも増え、子育て世代に限らず、地域の方々の憩いの場としてご利用いただいております。

最近は、インスタグラムや口コミなどの影響もあり、市内はもちろんのこと市外からも多くの方にお越しいただき、特に土日祝日の昼時は大変賑わっています。

小さな施設内での営業ですので、大きく売り上げを伸ばすのは難しいと思いますが、　障害を持つ方が能力を発揮され、地域の方と交流していただける場となるよう、今後も期待しています。

今後の連携強化に向けた課題

利用者が増えたため、時に早い時間にランチもお弁当も売り切れとなることがあり、ランチを楽しみにしている方ががっかりされることもあります。その日により利用者数が異なるため難しいかもしれませんが、食数を増やしていただくことや、その他にもすぐに提供できるメニュー、カフェでくつろぎたい方へのスイーツの提供など、利用者の選択の幅が広がるものを検討いただくよう、期待しています。

連携先企業名	子育て支援総合施設「モッカランド」	担当者名	施設長　宮崎

様式１

8　年　4月　10日

就労継続支援Ａ型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	木の香園自立支援センター
住　所	大川市大字下林433-1
電話番号	0944-88-8234

事業所番号	4012500171
管理者名	古賀　由佳
対象年度	令7年度

地域連携活動の概要

＜活動内容＞

活動場所　企業内給食の提供(タンスのゲン株式会社)
大川市大字下林310-5

実施日程　2025年4月1日～2026年3月３１日(土日、祝日を除く)255日　9:00～15:00

実施した生産活動　ランチ（日替わりランチA/B・サラダバー）

利用者数　総数255名

＜目的＞

地域連携活動のねらい

売り上げ向上はもちろんであるが、当法人の基本理念の基、地域社会で共に暮らせるように社会的な貢献ということを念頭において実施している。

地域との繋がりを持つことで、利用者の就労意欲向上や経済的な自立を支援し、地域生活の維持・実現を目的としている。

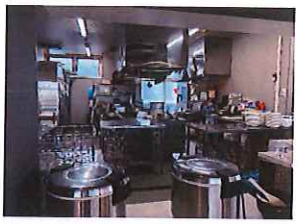
＜成果＞

食事を提供する企業内給食だけでなく、社員様の健康増進が図れることです。
ランチを提供することで、社員の満足度も得られやすく、仕事にも専念しやすくなります。
また、心身共に健康的で、仕事への意欲や集中力、パフォーマンス力も高くなることを目的にしている。
社員様から「ごちそうさま」と声をかけられることで仕事の意欲が高まっている。
このようなコミュニケーションが生まれることで、利用者のかたが主体性や仕事への責任感が高まり自信の向上につながっている。施設外に出ることで緊張感が高まり、社会交流につながっている。

＜課題＞

・メニューの検討を行い社員様の満足度を向上できるような取り組みをおこなう。
・季節を感じていただけるように心がけ季節の野菜等を取り入れながら献立作成に当たる。
・材料費高騰のため献立作成に苦心する。

＜活動の様子＞



連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

2022年より、昼食を提供いただき一昨年頃からは土日祝出勤している社員に対してお弁当を提供いただいており、社員からの評判も良く、大変助かっております。
弊社からの要望にもお応えいただき、大変ありがたく存じます。強いて申し上げるのであれば、日によって味付けや盛り付けなどにバラつきがあり、社員から意見が上がっておりましたが最近では少なくなったように思います。
平均年齢が33歳前後の弊社への食事提供は、どうしても偏りがあると思いますが、これからも、できる限り寄り添っていただければ幸いです。

今後の連携強化に向けた課題

スマートミール認証を以前取得しましたが、今後も全メニューが基準に満たしたものにしていきたいと思います。
今後もスマートミールメニューを増やしていけたらと思います。

連携先企業名	タンスのゲン株式会社	担当者名	吉村振一郎